

## 江南新病院について（お知らせ）

### 愛知県厚生連 愛北病院・昭和病院

愛北病院・昭和病院は、地域の皆様とともに長年の歴史を刻んでまいりましたが、近年では施設の老朽化・狭隘化が進み、さらには駐車場事情も悪化するなどご迷惑をおかけしてきました。今後も江南市の市民病院的役割を担い続けるため、機能を集約させてより高度な医療を効率的に提供するために、両病院を統合して市内高屋町の広大な敷地に新しい病院を建設することを決定しました。新病院は、より高い診療機能と幅広い分野でのサービスを備え、678床の病床を保有し、尾張北部地域で最大規模の病院となります。今後とも地域の住民の方々から親しまれ、信頼される病院づくりをめざして、現在建設の準備を進めています。

建物の基本的な骨格（基本設計）がまとまり、新病院のおおよその姿を具体化することができましたので、その概要をご案内させていただきます。



#### 1. 基本的方針

血液病センター、循環器病センター、こども医療センター、救命救急医療を中心に、より高度で専門的な医療を提供する病院を目指すとともに、自然環境に配慮した緑あふれる地域の憩いの場を創りあげ、まちづくりに貢献します。

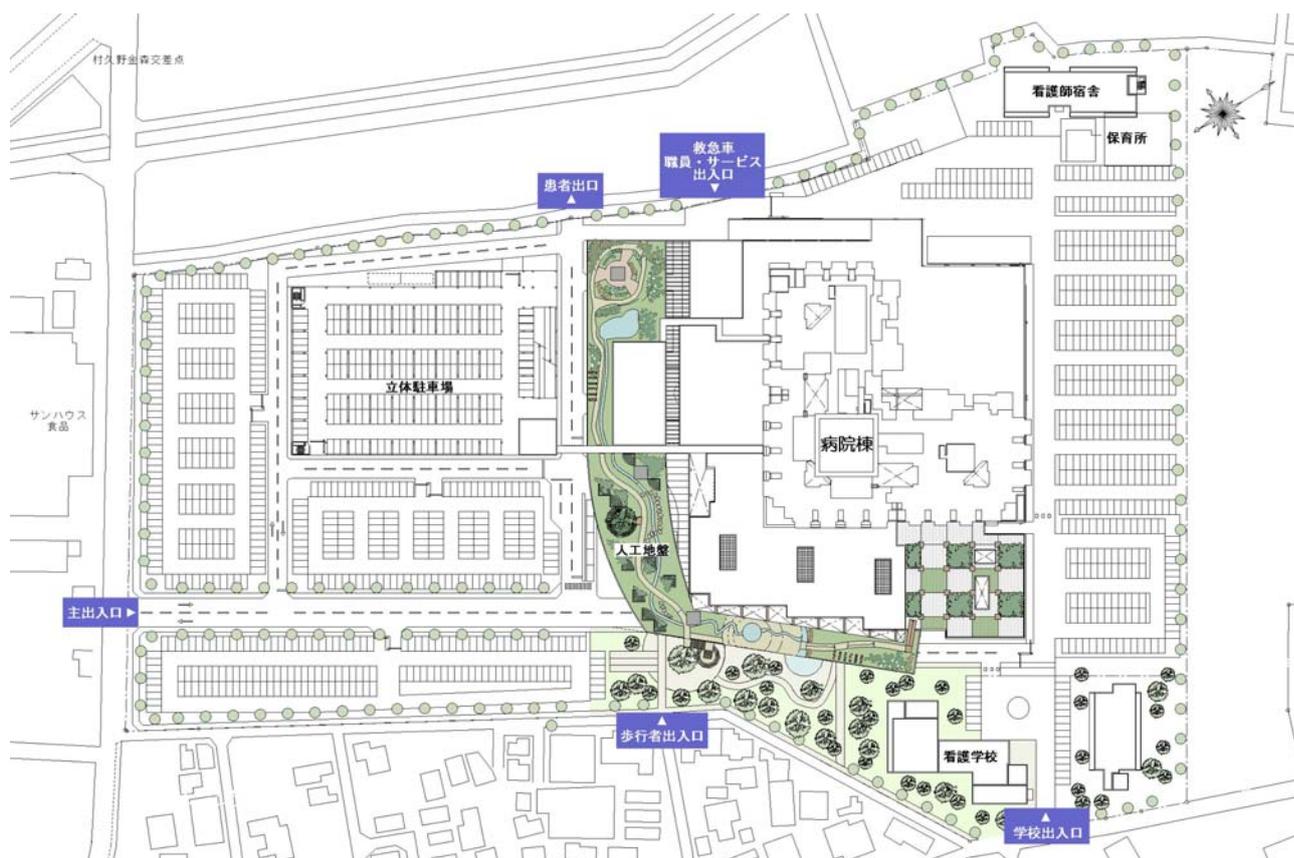
#### 2. 建設の概要

計画地	愛知県江南市高屋町大松原	（敷地面積 約 82,000 m <sup>2</sup> ）
地域	第一種住居地域（建蔽率 60%、容積率 200%）	
駐車場	1,570 台（内 身障者用 25 台）予定	
病院棟	規模： 入院病床数：678 床、 外来患者数：1 日あたり 1,800 人 建築面積： 約 20,000 m <sup>2</sup> 、 延べ床面積：約 60,000 m <sup>2</sup> 構造： 免震構造 鉄骨造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造 階層構成： 地上 8 階 塔屋 1 階、建物高：40.5m（塔屋部）	
付帯施設	看護専門学校、看護学校学生寮、看護師宿舎など	

## 3. 病院棟構成（主な内訳）

階数	主 用 途
塔屋	設備機械室
8階	緩和ケア病棟（20床）、血液病センター病棟（46床）
7階	一般病棟（157床）
6階	一般病棟（159床）
5階	女性・産婦人科病棟（45床）、こども医療センター病棟（63床）
4階	療養病棟（54床）、回復期リハビリ病棟（54床）、リハビリテーション
3階	救命救急病棟（30床）、循環器病センター病棟（50床）、手術部門、血管撮影、管理部門
2階	外来、透析センター、地域医療在宅部門、訪問看護ステーション、検体検査、厨房、供給センター、管理部門、講堂ほか
1階	外来、救命救急外来、薬局、放射線、内視鏡、中央処置室、健診センター、事務部門、霊安・解剖、機械室ほか

## 4. 配置計画図



## 5. 工事期間（予定）ならびに開院目標

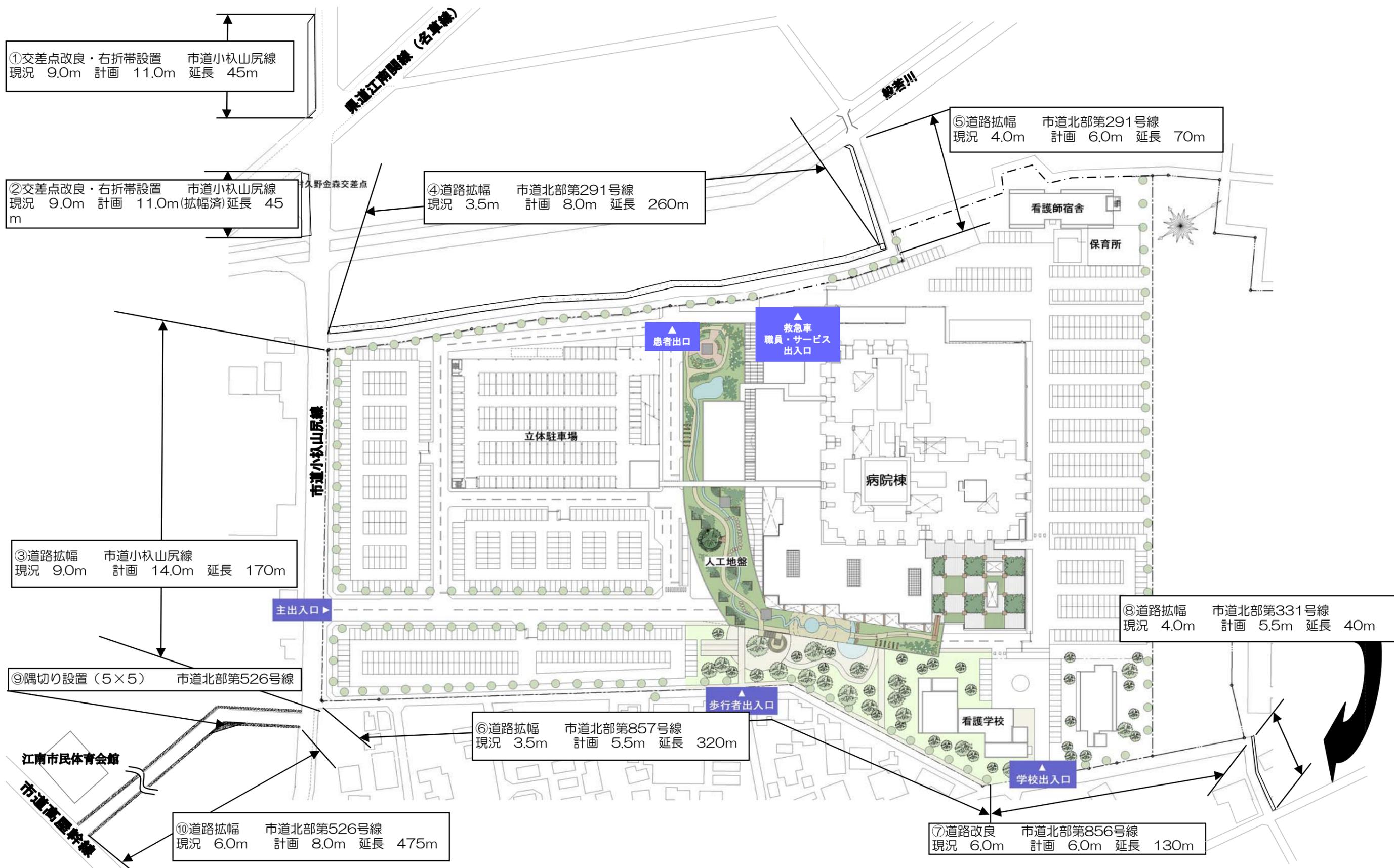
○工事期間 平成18年度の早期～平成19年末頃

○開院目標 平成20年5月

※工事には万全を期しますが、期間中はよろしくご協力をお願いいたします。

連絡先： 愛知県厚生農業協同組合連合会  
建設準備室 （0561-62-3164）

# 新・厚生連病院周辺基盤整備事業



※8月29日現在。事業内容は変更になる場合があります。